

Ethical Spirits





代表取締役CEO 小野 力

1994年生まれ、東京都出身。

University College London 心理学部卒業。

- ・ Deloitte Tohmatsu Consultingを経て、ロンドンで起業。
- ・ 親戚が佐渡島の酒蔵かつ、自身が最も好むクラフトジンへの事業可能性を感じ、エシカル・スピリッツを共同創業。
- ・ 取締役COOとしてオペレーションを管轄後、2024年1月より代表取締役CEOに就任。

Starring the hidden gem. 隠れた才能をステージへ

東京・蔵前を拠点に、「『もったいない』を価値に変える」共創型の蒸留プラットフォームを目指します。





きっかけは、
「美味しいクラフトジンで『酒粕』を救う」



そもそもクラフトジンとは？



ジュニパーベリーで香りづけをした蒸留酒

= ジュニパーベリーで香り付け「さえすればよい」蒸留酒



「『香り』を特徴とする蒸留酒」で世界中の「もったいない」を救う

「『香り』を特徴とする蒸留酒」で世界中の「もったいない」を救う

Ethical Spirits



原酒
(アルコール
源)

+

ボタニカル
(香り付け)

=

期限のない
蒸留酒へ



製造工程で
発生する副産物



規格外・傷などから
販売不可の農作物



賞味期限ルールで
納品できない製品

創業5年で100種類以上の未活用素材から、
100製品以上
を開発



大手企業・地域向けオリジナル開発、
15社以上
と連携



東京エシカルジン「LAST」と協業実績

“LAST”という言葉には、“最後”と“続く”のふたつの意味があります。
東京エシカルジン「LAST」は、生産の過程で最後に残された素材を蒸留し、
新しい価値へと続けていくエシカル・スピリッツの代表ブランドです。





未活用のカカオハスクと
「もったいないバナナ」コラボジン





ライブ会場に贈られるお祝い花を
活用したオリジナルジン

SonyMusic™



JALラウンジのコーヒー粉を
ボタニカルに使用したジン



JAPAN AIRLINES



ホテルのオレンジジュースの
搾りかすを活用したオリジナルジン


ANA
INTERCONTINENTAL.
TOKYO

新たな「『香り』を特徴とする蒸留酒」への挑戦

WoodSpirits

「WoodSpirits」とは、木を粉碎しそのまま発酵・蒸留し作り出した、来年製造開始予定の世界初のお酒。

スギ100%、サクラ100%のスピリッツなど樹種ごとに違う味わい、香り。

(About)

WoodSpiritsプロジェクトは、日本の蒸留ベンチャーであるエシカル・スピリッツ / BarBenFiddichオーナーの鹿山博康 / 国立研究開発法人森林総合研究所が共同で立ち上げた、世界初※の「木のお酒」を民間事業者として製品化及び販売するプロジェクトです。森の間伐の際に生まれる「間伐材」などの未利用資源を活用しています。

※ 国立研究開発法人森林総合研究所が開発した木材中の繊維を糖化・発酵する技術を活用し、民間事業者が商品化する「木のお酒」として世界初

エシカル・スピリッツ [ノ](#)

鹿山博康 (note) [ノ](#)



No wood infusion



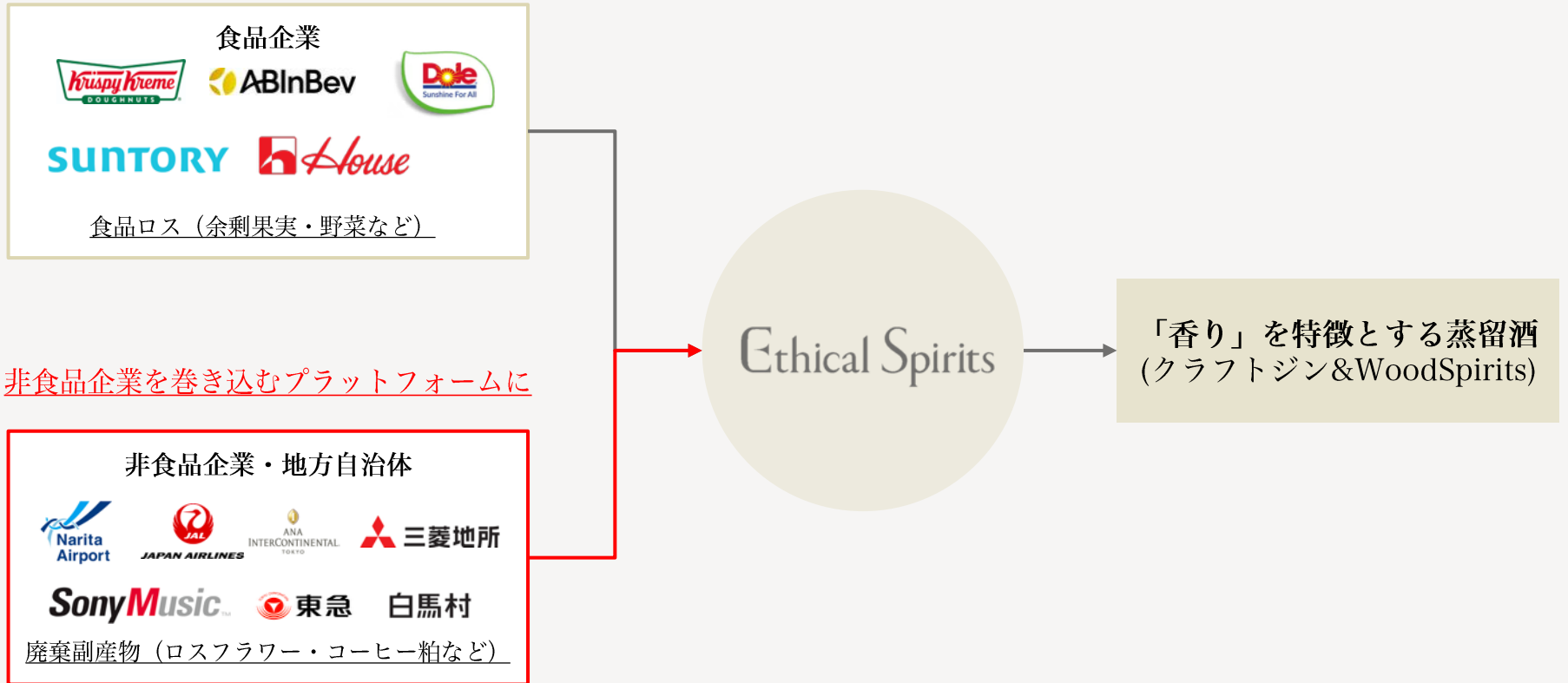
No wood maturation



WoodSpirits

「『もったいない』を価値に変える」蒸留プラットフォームの拡張性

香り×蒸留技術で「『もったいない』を価値に変える」共創プラットフォームへ



Starring the hidden gem.

隠れた才能をステージへ

1. Nothing is Meaningless

「無駄なモノは、ひとつもない。」

2. Dig the New Tasty

「まだ存在しない、美味しさの探究。」

3. Beyond the Ethical

「エシカルが当たり前になる、その先へ。」